

令和2年度 学校関係者評価のまとめ

1 重点目標ごとに評価したい点

◎以下のすべてにおいて、本年度の取り組みが子どもたちの更なる成長につながったことを高く評価したい。

(1)重点目標1 授業づくり「よくまなぶ子」について

コロナ禍の今だからこそ「いい授業」で子どもたちを元気にしようと、全職員が意識高く授業で勝負されてきたこと。

(2)重点目標2 人間関係づくり「なかよしの子」について

「子どもたちを真ん中にした熟議」を重ねられ、ねらいや目標を明確にした上で、多くの行事にも挑戦されたこと。

(3)重点3学びの環境づくり「あかるくげんきな子」について

信州型 UD 推進校として、どの子も安心して学んだり自己有用感を高めたりすることができる学習環境を、全校が一丸となって整えられたこと。

2 重点目標に対する意見

◎来年度の「経営理念」および「運営方針」の立案にあたり、以下の点を学校側に提案した。

(1)重点目標1 授業づくり「よくまなぶ子」について

大町南小学校で掲げている「学びの合い言葉」をもっと大事にした授業実践をすすめてほしい。

(2)重点目標2 人間関係づくり「なかよしの子」について

授業や行事のねらいや目的・育てたい姿などが、児童や保護者に十分周知され浸透するよう一層努めてほしい。

(3)重点3学びの環境づくり「あかるくげんきな子」について

UD 推進校の指定が来年度までとお聞きしたが、指定が外れた後も、学びの環境づくりのノウハウがしっかりと受け継がれていくようにしてほしい。

3 学校関係者評価に係っての要望

今年は、子どもたちの様子を参観できたのが運動会と音楽会だけであり、具体の姿を見る機会が少なすぎて、学校関係者評価をお願いされても意見を述べるのが難しく、学校から示されたものを追認せざるを得ない部分があった。このような場合は、今年初めての経験であり、何をどのように評価したらよいのか、評価例や評価の規準等を示していただけるとありがたい。

大町市立大町南小学校 学校運営協議会

会長 上 野 法 之